

例会報告

第2406回例会報告議事録

国家斉唱

日時 27年11月10日(火曜日)

ロータリーソング「奉仕の理想」

場所 川村学園女子大学 我孫子キャンパス内 会議室

時間 12:15点鐘

ビジター: 2790地区 第10分区 ガバナー補佐 榊 隆夫 様

次々年度ガバナーノミニー 寺嶋哲生 様

次々年度地区幹事長 神野美明 様

ゲスト:なし

S.A.A.:高島会員

会長挨拶

瀧日会長



今日は盛りだくさんですので3点だけお話させていただきます。

定款と細則を検討してきましたが、最終案が決まりましたのでお配りします。

台湾の豊原RCの55周年記念式典の招待状が来ています。4月22日(金)に歓迎会、23日(土)に記念式典が行なわれます。中国語のものと翻訳したものをお配りします。5月には我々の記念式典がありますので、できるだけ多くの方に参加していただきたいと思います。1月30日までに出席者の名前等連絡してほしいとのことです。姉妹クラブ担当の米田委員長に出欠をとりまとめていただきたいと思います。

国際ロータリーの櫻木さんより松本前幹事に地区大会の資格審査委員会委員の委嘱状が来ておりますのでお渡します。



瀧日会長より松本前幹事へ
地区大会の資格審査委員会委員の委嘱状を授与

親睦委員会報告

木村委員長

服部会員、お誕生日おめでとうございます。



服部会員より

ロータリーに入って3回目の誕生会です。本当にありがとうございます。誕生会だけはさしたる努力をしなくても祝っていただけるということで、大変いい制度だと思います。

先月末に、金沢の高校の同窓会が東京でありました。関東に70人いるのですが、その内の12人が集まりました。女性は使用前使用後の差が小さいのですが、男性は手入れが行き届かず、劣化が激しいです。私は自分を大事にして、元気な我孫子ロータリーの先輩を見習って、使用前使用後の差が大きくなるように心がけていきたいと思います。

結婚祝いの方がお二方いらっしゃいます。30周年の村越会員と50周年の澁谷会員です。澁谷会員はお休みですので後日お祝いしたいと思います。



村越会員より

ありがとうございます。家庭の中では旦那の方からお祝いを差し上げる一方ですが、こうやって祝っていただけるのは新鮮で嬉しいです。30年前の1985年の11月22日に結婚式を挙げました。11月22日は現在「いい夫婦」の日と言われているらしいです。

例年ですと、娘2人が自分たちが行きたいレストランで高くても行けないところを予約してくれ、必ず一緒についてきて食事をするというのがパターンだったのですが、今年の11月22日は初孫のお宮参りに行く予定になっていて、すっかり家内もそっちの方でいっぱい助かるなと思っています。

次回35周年を目指して頑張りたいと思います。

出席報告

鎌田会員（代理）

17名出席（全員で24名） 出席率70.8%

ロータリー財団委員会報告

佐藤委員長



例年によってご寄付の方を皆さんにお願いしたいと思います。どうぞ協力の程よろしくお願い申し上げます。

ロータリーの目的について

松本研修リーダー



ロータリーの目的というものをお配りしました。

研修リーダーというお役目をいただき、入会して5年以内の方々にロータリーの歴史や目的を理解していただく一助になればと思っております。

ロータリーがなぜ出来たのかというと、1つ目は会員の事業上の利益の増大、2つ目は社交クラブに付随する親睦、この二つが原点でした。

3つ目はシカゴという地域の振興、会員間に市民としての誇りと忠誠の精神を鼓舞することが加えられました。

さらに、4番目に高潔なビジネス方法の推進が加わりました。個人会員の事実上の利益の増大も含まれています。

1951年にその最も重大な最後の変更が行われました。ロータリーの目的として意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育成するということが決定しました。

今現在、我々ロータリアンの行動の理念にもなっているのが次のようなことです。

1. 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
2. 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする
3. ロータリアン一人一人が、個人として、また事業及び社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること
4. 世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

ロータリーというのは行き着く所、平和という問題が大きいと思います。

固い話ばかりで申し訳ありません。

ロータリークラブの結成の目的は互惠取引と会員間の親睦でした。しかし、1911年にはロータリーの閉鎖性を批判する新聞記事が相次ぎ、ポール・ハリスは互惠取引を中止を呼びかけました。そしてその10年後には何百というクラブが何千ものプロジェクトを採用し、ロータリーを社会奉仕と倫理的な事業行為という2つの目標に駆り立てるようになっていました。

15年後には、1人の孤独な男が3人の友だちに提案したアイデアから数百のクラブと数千人の会員を抱える国際組織に発展していきました。

5大奉仕の3つである職業奉仕、国際奉仕、社会奉仕が今から100年前の1915年にはできていたわけです。

ありがとうございました。

ロータリーの綱領(目的)

1906年に採択されたシカゴクラブの最初の定款は、次の2つの綱領(目的)でした。

1. 本クラブ会員の事業上の利益の増大
2. 通常社交クラブに付随する親睦およびその他の特に必要と思われる事項の推進

シカゴクラブは、年内に3つ目の綱領(目的)を付け加えました

3. シカゴの最大の利益の推進、及び市民の誇りと忠誠とを市民の間に広めること

1910年の全米ロータリークラブ連合会の第1回大会に出席した代表者たちは、この新組織の5つの目標を設定しました。

1. クラブの新設
2. 全クラブの共通の利益の推進
3. 市民としての誇りと忠誠心の奨励
4. 高潔なビジネス方法の推進
5. 個人会員の事業上の利益の増大

奉仕の理想への関心が高まるにつれて、ロータリアンは他者を援助する活動への関与を深めて行きました。1915年サンフランシスコ大会で、代表者たちは第5の目的を拡充し、第6の目的を付け加えました。

5. 地域社会の公共の福祉に対するクラブ会員の関与を高め、かつ、市、社会、商工業の発展のために他の人々と協力すること
6. 同僚や社会一般のために奉仕したいという意欲を起こすよう会員を鼓吹すること

1918年、国際連合会は再び改定を行い、綱領(目的)は4点にまとめられました。しかし、クラブとプロジェクトが急激に増大したため、この綱領(目的)は間もなく不適切となり、再び6点から成る綱領(目的)に改定されました。その後、ロータリーは繰り返し、組織自体の定義を微調整し、1951年にその最も重大な最後の変更が行われました。「ロータリーの目的は、「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある」という実際ただ1つの綱領(目的)があると決定されたのがこの時でした。この崇高な目的を前面に打ち出した後、ロータリアンが綱領(目的)を成就する4分野が次の通り説明されました。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々奉仕の理念を実践すると；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

⇒ 2013年版手続要覧では、ロータリーの綱領がロータリーの目的に、本文も変更になりましたが、単なる日本語訳の変更で、英語版の正文が変更になったものではありません。新しい日本語訳はロータリーの目的がはっきりして、大変分かりやすくなったという印象です。上記は、新しい日本語訳です。

奉仕への転換

当初の綱領(目的)に多くの変更が行われた第一の理由は、「自己」から「奉仕」への姿勢の大転換でした。ロータリーは互いの交流を楽しみとした男性グループとして始まりました。これが、会員の事業をお互いに後援するという要素を持ったことは自然のことでした。初期シカゴ・ロータリークラブの職業分類表には、このようなことが書かれていました。「会の仲間との交際を深め、彼らから取引を得ようとせよ；彼らも同様にするであろう。会の仲間のために、出来る限りの友人・知人のあらゆる取引に影響を与えよ。ロータリーでは互惠精神が強靱である。」と。ロータリークラブ結成の目的は、正に互惠取引と会員間の親睦でした。

しかし、間もなく、一部の会員は、会の仲間だけと取引するという圧力に抵抗し始め、1911年にはロータリーの閉鎖性を批判する新聞記事が相次いだこともあり、ポール・ハリスはクラブに互惠取引の中止を呼びかけました。彼は全米連合会会長の仕事納めとして、会員間取引の記録をつけた統計係をクラブ役員の一覧から取り除きました。全米連合会が創立され、組織全体として奉仕への方向転換が打ち出される前から、初期のクラブの会員はクラブの域や個人的利益を超えて、地域社会の貧しい人たちへの援助を開始していました。ポール・ハリスは、「私にとって、事業上のメリットという問題は、すっかり忘却された。私も仲間と同じように、受けるよりも与えることを強調するようになった。」と書いています。

1907年にシカゴで始まった細波が10年後、大きな波になりました。何百というクラブが何千ものプロジェクトを採用し、ロータリーを社会奉仕と倫理的な事業行為という2つの目標に駆り立てるようになっていました。

1912年に「ザ・ナショナル・ロータリアン」が月刊誌となると、この火は更に煽られました。ペリーは紙面を利用して各クラブが寄稿するプログラム成功例を掲載し、他のクラブが地元でプロジェクトを開始する際の参考にできるようにしました。

ポール・ハリスは、「ある人物のビジネスは、その人の人となりの最善かつ最も真実なる表現であるというのがロータリアンの考えである。事業生活が潔癖であれば、社会生活もそうである可能性が高い。ロータリークラブの会員の人格は高い水準に維持されなければならない。ロータリークラブの会員からあなたの友人や私の友人が生まれるからだ。」と、1912年に書いています。

間もなくロータリアンとクラブと国際連合会は、倫理をロータリーの柱に組み入れるよう求めるようになりました。1913年の大会で、国際連合会の第2代会長は、ロータリーを「実業界の古い秩序から新しい秩序への固く頑丈な架け橋」と形容し、後任に倫理規定を設定するロータリアン委員会を任命するよう呼びかけ、満場一致でこの決議案を可決しました。

一人の発想が、10年も経たないうちに巨大な規模に発展していました。夢は今や実現しつつありました。1912年には、ロータリアンは親睦のある楽しいクラブの一員というだけでなく、自分たちの手でよりよい世界を築けると信じ初めていました。

1915年には、ロータリーは一人の孤独な男が3人の友人に提案したアイディアから、数百のクラブと数千人の会員を抱える国際組織に発展していました。緩やかに定義されていた初期の運動には、今や統一された定款、細則、綱領(目的)、倫理規定、今日の五大奉仕部門の3つであるクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕という骨組みができていました。



- ・来週17日のガバナー公式訪問の3日後の20日(金)に10分区の合同例会及び情報研究会が行なわれます。現在10名の参加予定ですが、10分区の方から13~15名くらい出てほしいと言われております。ご都合のつく方はぜひご参加の程、よろしく願いいたします。
- ・会長幹事会の中で、今年度3名の会員増強をとのことでしたので、なんとか3名の純増を目指したいと思っております。よろしく願いいたします。
- ・増谷フェロースhip委員長よりフェロースhipの行事に積極的に参加をお願いしますとのことでした。
- ・12月は疾病予防と治療月間です。情報のリソースが来ておりますので、ご興味のある方はご覧になってください。
- ・先週、バードフェスティバルのウェルカムパーティーに会長と参加してきました。リトアニアの大使もいらしていました。杉浦千畝さんのオペラが上演されるそうです。資料をお返しします。
- ・17日の公式訪問のスケジュールは11~12時は今年度次年度の会長幹事とガバナーのミーティング、12:15から通常例会を行い、その後、地区クラブ協議会を行ないます。櫻木ガバナーは、活動計画書の棒読みではなく、普段思っているロータリーへの思いや質疑応答を行ないたいとのことでした。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
次々年度ガバナーノミニー 柏RC 寺嶋様	バナーノミニーをおおせつかりました。 どうぞよろしく願いいたします。	6,000円
服部会員	誕生祝いをいただきありがとうございました。	2,000円
村越会員	結婚祝いを頂きました。	1,000円
当日計		8,000円
今期累計		135,000円

ご挨拶

2790地区 第10分区 ガバナー補佐 榊 隆夫 様



本当はガバナー公式訪問の2週間前にそのクラブを訪問して結果をガバナーに報告をすることになっていまして、2週間前はお休みでしたので、3週間前に来るべきだったのですが、申し訳ないのですが今日になってしまいました。そういうこともありまして、鈴木補佐幹事は今日は柏南クラブにお伺いしています。

ガバナーは皆さんのご質問を待ち受けていらっしゃいますので、ぜひ活発なご質問をお願いして、クラブの活性化につなげていただきたいと思います。

分区の5クラブの内、4クラブはすでに公式訪問が終わっています。

公式訪問と同じ週で恐縮なのですが、11月20日(金)に情報研究会を開催する予定であります。国際ロータリーの理事を務めていただいていた浦和RCの北会員がお話ししていただきます。国際ロータリーについては様々なご意見、ご立場があると思いますが、よく知る事が重要なのかなと思います。世界的な会員の減少等々で、国際ロータリーは新しい形を推進しています。そのことについてあまり知らないというのが現実だと思います。ぜひ参加していただければと思います。どうぞよろしく願いいたします。

ご挨拶

2790地区 第10分区 次々年度 ガバナーノミニー 寺嶋哲生 様



もっと早くお願いに上がるべきところでしたが、地区幹事長予定者が決まるまでと思い、少し時間をいただきました。2年後に私がガバナーを務める時の地区幹事長の予定者として柏RCの神野フェローと一緒に参っております。

本当にやっかいな仕事を引き受けてしまい、大変申し訳なく恐縮しております。皆様には地区大会等、やっかいなお願いを申し上げなければならないのですが、なるべくコストパフォーマンスの高い、手間がかからず内容のあるような事業にしていければと思っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

ご挨拶

2790地区 第10分区 次々年度 地区幹事長 神野美明 様



寺嶋フェローがガバナーの時に地区幹事長を受けさせていただきました。10分区の皆さんのご支援がいただける、心強い仲間がいるということで、させていただきました。我孫子クラブの皆さんにも多大なご迷惑をおかけするかと思いますが、どうぞ協力の方よろしく願いいたします。

会員増強委員会報告

村越委員長



会員紹介カードが今月もあがってきませんでしたので、来月はぜひよろしくお願いいたします。

今までお名前を挙げた方にお会いする度にお話しはしているのですが、皆さん、まだ時期的に入会は厳しい状況のようです。紹介カードの意味合いは、一人が知っているだけでなく、こちらの方もつながっている、こちらの方もつながっているという風に四方八方から責めることによって入会を決めていただけるという所にも意図があると思います。お名前をあげた方に側面から少しアプローチしていただけると助かると思います。

閉会の言葉

瀧日会長

この後、50周年の打ち合わせがあります。検討事項がたくさんありますので、例会はこれで終わりにしたいと思います。

今週の表紙「あけぼの山公園（コスモス）」千葉県柏市布施1940

1995年に柏市の市制施行40周年を記念して、隣接している「あけぼの山農業公園」と一緒にオープンしました。シンボルのオランダ型風車の周りには、春にはチューリップ、秋にはコスモスなど、色鮮やかな季節の花で埋め尽くされます。桜の名所でもあり、毎年4月上旬には「桜まつり」が開催されます。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。